

2026年度

出 願 書 式 集

一般入学試験

α選抜（自己推薦入学試験）

帰国生入学試験

I 選抜（帰国生自己推薦入学試験）

1 ページの「出願書類作成上の注意事項」を必ず読んで作成してください。

早稲田大学本庄高等学院

出願書類作成上の注意事項

1. 出願書類はすべて A 4 サイズで作成してください。
※海外在住者で A4 用紙の入手が困難な場合は、A4 サイズに準ずる用紙で作成してください。
2. 作成者、受験番号の記入について、下表を必ず確認してください。
(受験番号は受験票または出願確認票で確認してください)
3. 要領、記入例があるものについては、参照の上作成してください。
4. 「入学試験要項」もあわせて確認してください。

出願書式一覧

書式名	作成者	受験番号 の記入	作成方法	試験区分	ページ
調査書	中学校	不要	原則としてデータ入力 ※ ¹	全	2
調査書作成要領	—	—	—	全	3
調査書の厳封について	—	—	—	全	5
調査書【記入例】	—	—	—	全	6
併願者受験番号届	受験生	要	自筆	一・帰	7
活動記録報告書	受験生	要	自筆	α	8
活動記録報告書の記入要領	—	—	—	α	9
活動記録報告書【記入例】	—	—	—	α	10～12
活動実績証明書	受験生・指導者	要	自筆またはデータ入力 ※ ¹	α ※ ²	13
活動実績証明書【記入例】	—	—	—	α	14～16
< α 選抜 > 志望理由書	受験生	要	自筆	α	17～18
活動記録報告書に関する資料表紙	受験生	要	自筆	α	19
帰国生入試・I 選抜出願書類表紙	受験生	要	自筆	I・帰	20
出欠の記録・健康の記事	受験生	要	自筆	帰 ※ ³	21
帰国生海外生活調査書	受験生	要	自筆	I	22
< I 選抜 > 志望理由書	受験生	要	自筆	I	23～24

試験区分略称

全：全試験区分共通（不要な場合もありますので、入学試験要項を確認してください）

一：一般入学試験 帰：帰国生入学試験 α：α 選抜 I：I 選抜

※¹ 本学院Webサイトの以下ページでExcelファイルを公開しています。調査書については原則としてデータ入力で作成してください。ただし、Excelデータでの作成環境がない等の場合は手書きのものも受理します。
本学院Webサイト > 受験生の方へ > 入試要項 > データ作成用書式

※² 「活動実績証明書」は α 選抜出願者のうち、該当者のみ提出が必要となります。詳細については、9ページ「活動記録報告書の記入要領」の「8. その他注意事項」をご覧ください。

※³ I 選抜と併願する場合は「出欠の記録・健康の記事」の提出は不要です。

2026年度
(早稲田大学本庄高等学院用)

調 査 書

【学院使用欄】(連番)

学籍 の 記 録		姓	名	性別	現住所						
	フリガナ										
	氏名			入学 中学校		卒業 年月		2026年3月卒業見込			
	生年月日			転入 入学等		から転入・編入		2025年3月卒業			
各教科の学習の記録				総合所見							
評 定	教科	学年	1年	2年	3年						
		国語									
		社会									
		数学									
		理科									
		音楽									
		美術									
	保健体育				出欠の記録			健康の記事			
	技術・家庭				1年	授業日数	欠席日数	欠席理由			
	外国語 (英語)										
小計											
選 択 教 科	学年	選択教科名	評定	2年							
				3年 (2学期迄)							
特 別 活 動 の 記 録	1年										
	2年										
	3年										
<div><div><input type="checkbox"/> 当生徒は、早稲田大学本庄高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者である。(注)</div><div>記入日 _____ 記入者 _____ 職・氏名 _____ (印)</div><div>学 校 名 _____</div><div>学 校 所 在 地 _____</div><div>電 話 番 号 _____ 校長氏名 _____ 校 長 公 印</div></div>											

(注) 生徒が各種推薦入試(α選抜/I選抜含む)に出願する場合、生徒の志望を必ず確認のうえ、□にチェックを入れてください。
一般/帰国生入試にのみ出願する場合は、チェックは不要です。

【 学院使用欄 】 (データ入力の場合は一部項目が自動入力されます)

(受験番号:一般・帰国)	(評定計①)	(評定計②)	(欠席計)	(受験番号:推薦)

調査書作成要領

1. 全般

- (1) 調査書は原則としてデータ入力で作成してください。ただし、Excelデータでの作成環境がない等の場合は手書きのものも受理します。
- (2) 調査書の記入にあたっては、指導要録の書式に従って記入してください。
- (3) 年表記は、全て「西暦」で記入してください。
- (4) 未記入欄（該当事項がない欄）には、データ作成であれば＊、手書き作成であれば斜線（／）を記入してください。
- (5) 字句等を訂正するときには、必ず**学校長公印**を用いて訂正印を押してください。
※学校長や担任教員の個人印による訂正は不可となりますので、注意してください。
- (6) 「調査書の厳封について」（５ページ）に従い、厳封（**要厳封印**）してください。

2. 学籍の記録

- (1) 志願者の名前、フリガナ、生年月日、入学年月を記入してください。ミドルネームがある場合は、「名」欄に記入してください。
- (2) 住所の欄は、学校側で志願者本人に「**現住所**」を必ず確認の上、記入してください。
- (3) 性別の欄は該当する性別を記入してください。
- (4) 転入学等の欄は、当生徒が転入・編入をした場合のみ２行に分けて記入し、１行目には転入・編入年月日を、２行目には転入・編入前の学校名を記入してください。
転入・編入の文字が記入されている欄は、該当するものを残し、該当しないものを消してください。
海外現地校・インターナショナルスクールから編入した者について、中学校入学年月が不明の場合は空欄でかまいません。
- (5) 卒業年月については該当する年月の左の欄に「✓」を入力してください。

3. 各教科の学習の記録

- (1) 「評定」の１・２年の欄には、指導要録の各教科の５段階評定を記入してください。
３年の欄には、第１学期および第２学期の成績によって判定した５段階評定を記入してください。
ただし、２学期制をとる学校の３年の成績については、学校の判断により、2025年12月までの評定を５段階評定で記入してください。
※国内学校・海外日本人学校から転入した者については、前の学校から引き継がれた指導要録の写しを確認し、ご記入ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響による休校等で評価が困難な場合は、データ作成であれば＊、手書き作成であれば斜線（／）を記入してください。
※海外現地校・インターナショナルスクールから編入した者について、当該学校在籍期間の評価欄に未記入が生じる場合は、データ作成であれば＊、手書き作成であれば斜線（／）を記入してください。
- (2) 「選択教科」の欄は、履修した学年、教科名およびその評定を記入してください。
評定は、５段階評価でなく、学校の評価方法で記入していただいてもかまいません。
また記入内容がない場合はデータ作成であれば＊、手書き作成であれば斜線（／）を記入してください。

4. 総合所見

学習に対する努力や態度等の日常の学習状況、進路に対する意識、趣味、特技等を総合的に記入してください。

5. 出欠の記録

- (1) 授業日数および欠席日数、欠席理由を記入してください。
欠席が１日でもある場合は必ず理由を記入してください。欠席が無い場合は０を記入してください。
※忌引き・出席停止は授業日数・欠席日数等に含めないでください。
※学年途中で国内中学校・海外日本人学校から転入した者については、当該学年の授業日数・欠席日数等以前前校の情報も必ず加えて記入してください。
- (2) ３年次は、２学期（２学期制の場合は12月末）までの授業日数、欠席日数、欠席理由を記入してください。
欠席が無い場合は０を記入してください。
※Ⅰ選抜の出願（１月５日必着）のために海外から発送する場合は、12月のいつまでの出欠状況を明確にしてください。その場合、調査書に予め入力されている「２学期迄」を「12月〇日迄」と修正してください。印刷済のものを修正する場合は二重線で消し、下に「12月〇日迄」と追記してください。

- (3) 3年間の欠席が30日以上ある場合は、その詳しい理由・事情を別紙（書式自由・公印必要）にご記入のうえ同封してください。この場合、調査書の「欠席理由」欄には、添付別紙がある旨を記してください。別紙の記載内容で合否が決まることはありません。

6. 健康の記事

健康上の特記事項がある場合は具体的に記入してください。

※身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、入学試験要項に記載された期日までに**志願者本人より本学院に問い合わせをする**ようご指導ください。

7. 特別活動の記録

中学校3年間の学級活動、生徒会活動、部活動（全国大会や県大会の出場等を含む）およびその他学校内外における特別な活動について、主な実績を記入してください。

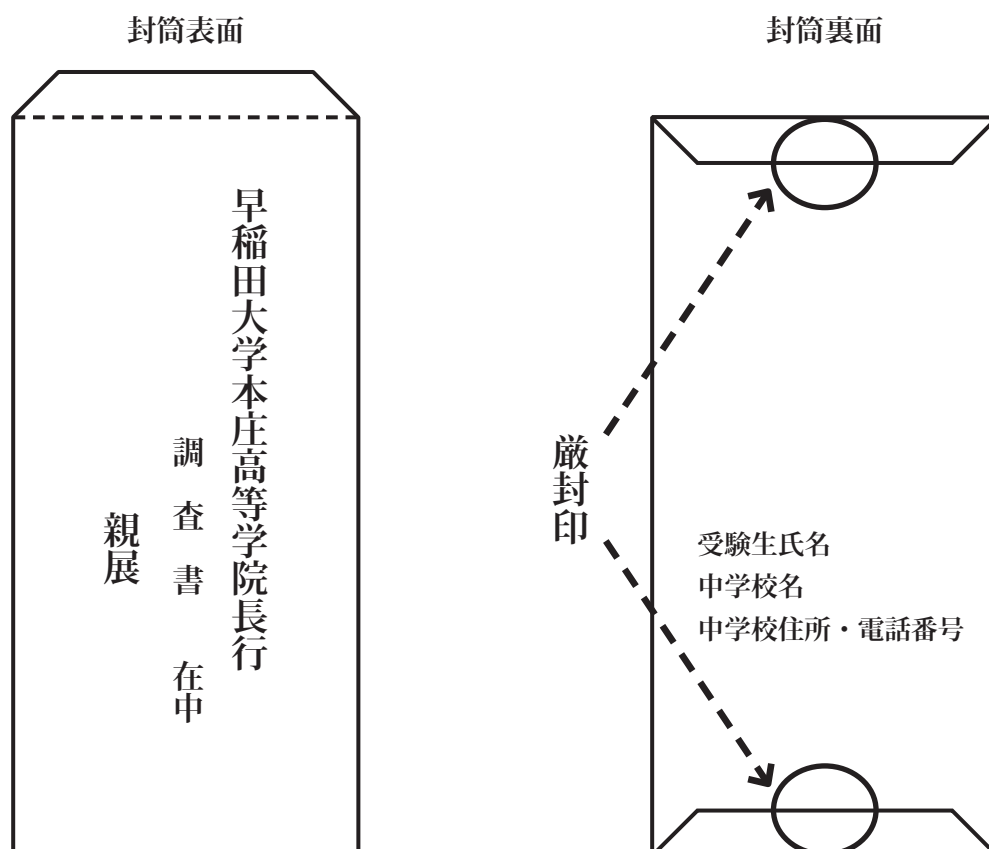
また、各種検定等について、特筆すべき事項があれば記入してください。

8. その他

- (1) 志願者がⅡ選抜またはⅢ選抜に出願する場合は、本学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できることを本人に確認した上で、□にチェック（✓）を記入してください。
- (2) 記入年月日、記入者の職と氏名、学校名、学校所在地、電話番号、校長氏名を記入してください。
- (3) **記入者の印鑑と校長公印を押印**してください。
- (4) データで作成する場合、必要に応じてフォントサイズを調整して構いません。

調査書の厳封について

1. 調査書の作成後、下図を参考に封筒の記入・厳封をしてください（横書きでも問題ありません）。封筒は、長形3号のもの、または中学校所定のものを使用してください。
2. 厳封後、受験生に渡してください。受験生が本学院へ郵送します。



※上図は例です。記載内容が網羅されていれば、記載位置が異なっても構いません。（表面と裏面の違いを含む）

<必ずチェックしてください>

- ☐ 1字でも訂正がある場合は、校長公印を用いて訂正している
- ☐ 欠席日数が1日でもある場合、理由が明記されている
- ☐ 生年月日・性別に誤りがないことを確認した
- ☐ 厳封されている

2026年度
(早稲田大学本庄高等学院用)

調 査 書 【記入例】

【学院使用欄】(連番)

学籍 の 記 録	姓	名	性別	現住所					
	フリガナ	ワセダ	タロウ	男	埼玉県本庄市栗崎239-3				
	氏名	早稲田	太郎	入学年月 中学校	2023年4月1日		卒業年月	✓	2026年3月卒業見込
	生年月日	2010年5月5日		転入学等	から転入・編入				2025年3月卒業
各教科の学習の記録				総合所見					
評 定	学年 教科	1年	2年	3年	これは記入例です。				
	国語	5	5	5					
	社会	5	5	5					
	数学	5	5	5					
	理科	5	5	5					
	音楽	5	5	5					
	美術	5	5	5					
	保健体育	5	5	5	出欠の記録		健康の記事		
	技術・家庭	5	5	5	授業日数	欠席日数	欠席理由	特記事項なし	
	外国語 (英語)	5	5	5	1年	160	1	通院	
小計	45	45	45						
選 択 教 科	学年	選択教科名		評定					
	3	文学を読む		A	2年	158	2	風邪(1) 通院(1)	
	*	*		*	3年 (2学期迄)	98	0	*	
	*	*		*					
特 別 活 動 の 記 録	これは記入例です。								
	これは記入例です。								
	これは記入例です。								
<input type="checkbox"/> 当生徒は、早稲田大学本庄高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者である。(注)									
記入日 2025年12月24日 記入者 教諭 ○○ ○○ (印) 職・氏名									
学 校 名 △△市立△△中学校									
学 校 所 在 地 △△県△△市XXXX-XX									
電 話 番 号 XXXX-XX-XXXX 校長氏名 □□ □□ 校長公印									

(注) 生徒が各種推薦入試(α選抜/I選抜含む)に出願する場合、生徒の志望を必ず確認のうえ、□にチェックを入れてください。
一般/帰国生入試にのみ出願する場合は、チェックは不要です。

【 学院使用欄 】 (データ入力の場合は一部項目が自動入力されます)

(受験番号:一般・帰国)

(評定計①)

(評定計②)

(欠席計)

(受験番号:推薦)

90

135

3

2026年度
(早稲田大学本庄高等学院用)

受験番号 (一般・帰国生入学試験)	
----------------------	--

併願者受験番号届

一般入学試験・帰国生入学試験出願に際して、 α 選抜・I 選抜試験の受験番号を下記のとおり届け出ます。

記

◆氏名：_____

◆出願する入試の種類（いずれかに○をつけてください。）

一般入学試験 • 帰国生入学試験

◆ α 選抜受験番号（一般入学試験に○を付けた場合）：

4 1

◆I 選抜受験番号（帰国生入学試験に○を付けた場合）：

5 0

※本届は、一般入学試験または帰国生入学試験の出願の際に提出してください。 α 選抜または I 選抜の出願書類には同封しないでください。

以上

(ア)	開催年月 (西暦)	大会・コンクール等 名称	主催者	種目等	レギュラー・ 非レギュラー	順位	特記事項（成績・記録、 ホ・ジ・ン、受賞名）	予選の有無	予選名称	予選 順位	資料 番号	
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
					・レギュラー ・非レギュラー	/		有・無		/		
(イ)	取得年月 (西暦)	資格等の 名称	認定機関等の 名称	内 容（取得級・段位等）								資料 番号
(ウ)		活動期間 (西暦)	所属団体	役職・委員・担当等	活動内容							資料 番号
	学校内外 での活動											
	学校内外 での活動											

※ (ア) に記入した活動については、「活動実績証明書」を作成し、提出してください。

活動記録報告書の記入要領

※以下に加えて、記入例（10～12ページ）も参照してください。

1. 表の項目（ア）～（ウ）のうち、最もアピールしたいものの1つを○で囲んでください（各項目の内容は以下のとおり）。
 - （ア）学校内外の諸活動により、文化・芸術・スポーツ等の分野で都道府県大会以上の大会またはコンクールに出場し、個人もしくは集団の一員として特に優れた成績をあげた。
 - （イ）資格試験・技能検定等で優れた成績・評価を得た。
 - （ウ）学業において総合的に極めて優秀であり、学校内外で積極的な諸活動を行った。
2. 最もアピールしたい活動を選択した項目の記入欄の最上段に記入してください。
3. 選択した項目について、最もアピールしたい活動以外についても記入することができます。複数記入する場合は、アピールしたい順に上から記入してください。
4. 選択した項目以外の活動についても該当するものがある場合、記入することができます。各項目の記入欄にアピールしたい順に上から記入してください。
5. 「活動記録報告書」は一枚のみ提出可能です。
6. 表の加工（行の追加など）は一切認めません。活動記録報告書1枚あたりに記入できる活動内容の数は以下のとおりです。
 - （ア）6つ、（イ）4つ、（ウ）2つ
7. 「志望理由書」には第一志望としている理由、入学してから自分がやりたいと思うことを1000字以内で記入してください。
8. その他注意事項
 - （1）中学校3年間の活動・成果について記入してください。小学校時代の活動・成果については記入できません。
 - （2）「資料番号」欄に記入する資料番号と、「活動記録報告書に関する資料表紙」に添付する資料に記入する資料番号は一致させてください。
 - （3）「活動記録報告書」の（ア）の記入にあたっては、以下の点に留意してください。
 - ①大会・コンクール等の名称は省略しないで、正確に記入してください。
 - ②ここでいうレギュラー・非レギュラーとは、例えばスポーツの分野であれば、当該の成績を収めた時に実際にプレーした、あるいは音楽の分野であれば、当該の成績を収めた時に実際に演奏に加わった、という意味です。
したがって、「ベンチ入りはしたが出場はしなかった」等の場合は、非レギュラーに○をつけてください。
なおレギュラーに○をつけた場合には、「特記事項（成績・記録、ポジション、受賞名）」欄にフル出場か途中出場・途中交代の別を明記してください。また、トーナメントやリーグ戦形式で大会が行われた場合は、トーナメントまたはリーグ戦表を「活動記録報告書に関する資料表紙」に添付してください。
 - ③順位
スポーツ分野においては、当該種目の出場者数あるいはチーム数に対する順位を記入してください（例：2／32）。文化・芸術分野等における受賞を順位で示すことが不可能な場合には、当該大会における主な賞の名称と各賞の受賞者数の一覧を、資料とあわせて「活動記録報告書に関する資料表紙」に添付してください。
 - （4）「活動記録報告書」の（ア）に記入する内容については、各試合等における出場等の状況が書かれた「活動実績証明書」（13ページ）を別途作成し、提出してください。「活動実績証明書」の内容の記入は受験生または指導者（監督等）のどちらでも構いませんが、末尾の記名・押印は指導者（顧問等）が行う必要があります。従って、指導者（顧問等）が異なる複数の活動を「活動記録報告書」の（ア）に記入する場合は、複数枚の「活動実績証明書」を作成することとなります。なお、「活動実績証明書」はデータ入力での作成が可能です。Excelファイルは本学院Webサイトに公開しています。

＜記入例＞最もアピールしたい活動が(ア)の場合
以下①～⑤をご確認ください。

①最もアピールしたいものを
○で囲んでください。

③最もアピールしたい活動以外も記入することができます。
アピールしたい順に上から記入してください。

④(イ)についても該当するもの
があれば、アピールしたい順
に上から記入してください。

⑤(ウ)についても該当するものがあれば、アピールしたい順に上から記入してください。

開催年月 (西暦)	大会・コンクール等 名称	主催者	種目等	レギュラー・ 非レギュラー	順位	特記事項(成績・記録、 ホ・ン・ショ、受賞名)	予選の有無	予選名称	予選 順位	資料 番号		
〇〇〇〇年〇月	〇〇大会	〇〇連盟	〇〇	レギュラー・ 非レギュラー	〇/〇	第〇位 フル出場	有	〇〇大会	〇/〇	①		
〇〇〇〇年〇月	△△コンクール	△△協会	△△	レギュラー・ 非レギュラー	/	△△賞	有		/	②		
〇〇〇〇年〇月	□□大会	□□協会	□□	レギュラー・ 非レギュラー	□/□	第□位 途中出場	有		/	③		
				レギュラー・ 非レギュラー	/		有・無		/			
				レギュラー・ 非レギュラー	/		有・無		/			
				レギュラー・ 非レギュラー	/		有・無		/			
取得年月 (西暦)	資格等の 名称	認定機関等の 名称	内容(取得級・段位等)								資料 番号	
〇〇〇〇年〇月	〇〇検定	〇〇協会	〇〇級									④
〇〇〇〇年〇月	△△技能検定	△△協会	△△段									⑤

＜記入例＞最もアピールしたい活動が(イ)の場合
以下①～⑤をご確認ください。

②最もアピールしたいものを最上段に記入してください。

④(ア)についても該当するものがあれば、アピールしたい順に上から記入してください。

③最もアピールしたいものの以外も記入することができます。
アピールしたい順に上から記入してください。

⑤(ウ)についても該当するものがあれば、アピールしたい順に上から記入してください。

＜記入例＞最もアピールしたい活動が(ウ)の場合
以下①～⑤をご確認ください。

— 12 —

活動実績証明書

受験番号	
フリガナ	
氏名	

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者（顧問等）のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は指導者（顧問等）が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。
- ・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください（選抜等への選出の場合は除く）。

活動概要			
資料 番号	大会等の名称	成績・記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化 活動等の場合は記入不要
備考			

上記、活動概要の記載事項に相違ありません。

所属団体名

指導者（顧問等）名

印

※自署の場合は押印不要

記入例①
（団体種目）

活動実績証明書

受験番号	41〇〇〇
フリガナ	〇〇 〇〇
氏名	〇〇 〇〇

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者（顧問等）のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は指導者（顧問等）が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。
- ・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください（選抜等への選出の場合は除く）。

活動概要			
資料番号	大会等の名称	成績・記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は記入不要
1	令和〇年度ソフトテニス〇〇大会	団体戦ベスト8	【1回戦】・【2回戦】 〇番手
2	令和〇年度バレーボールJOCジュニアオリンピック全国都道府県対抗中学バレーボール大会	全国大会ベスト16（県選抜選手）	【2回戦】 ポジション：リベロ 出場時間：フル出場 ※県選抜選手は〇〇県から〇名選出
3	令和〇年度 男子バスケットボール総合体育大会 〇〇県予選	ベスト4	【1回戦】・【2回戦】・【3回戦】 先発出場、ポジション：スモールフォワード 出場時間：フル出場 【準々決勝】 先発出場、ポジション：スモールフォワード 出場時間：約10分

受験生が実際に出場した試合についてのみ記入してください。
例えば、チームは県大会でベスト4であったが、本人の出場は準々決勝までの場合、準々決勝までの出場状況を記載してください。

指導者（顧問等）の方がご記入ください。
団体等に所属していない場合、所属団体名は在籍中学校とし、担任の教員等が署名してください。

上記、活動概要の記載事項に相違ありません。

所属団体名 〇〇市立〇〇中学校 〇〇部

指導者（顧問等）名 〇〇 〇〇 印

※自署の場合は押印不要

**記入例②
（個人種目）**

活動実績証明書

受験番号	41〇〇〇
フリガナ	〇〇 〇〇
氏名	〇〇 〇〇

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者（顧問等）のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は指導者（顧問等）が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。
- ・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください（選抜等への選出の場合は除く）。

活動概要			
資料番号	大会等の名称	成績・記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は記入不要
1	〇年学校総合体育大会〇〇県大会（100m） 同大会〇〇市予選会（100m）	〇位/〇人 記録：〇〇秒〇〇 〇位/〇人 記録：〇〇秒〇〇	
2	〇年度剣道〇〇大会	個人ベスト〇/〇人	

指導者（顧問等）の方がご記入ください。
団体等に所属していない場合、所属団体名は在籍中学校とし、担任の教員等が署名してください。

上記、活動概要の記載事項に相違ありません。

所属団体名 〇〇市立〇〇中学校 〇〇部

指導者（顧問等）名 〇〇 〇〇 印

※自署の場合は押印不要

**記入例③
（文化活動）**

活動実績証明書

受験番号	41〇〇〇
フリガナ	〇〇 〇〇
氏名	〇〇 〇〇

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者（顧問等）のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は指導者（顧問等）が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。
- ・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください（選抜等への選出の場合は除く）。

活動概要			
資料番号	大会等の名称	成績・記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は記入不要
1	日本クラシック音楽協会第〇回日本クラシック音楽コンクールフルート部門全国大会	第〇位（〇点／〇点満点）	
2	〇年度県美術展	県知事賞（〇人／〇人中） （県知事賞は最上位の賞である）	
3	〇年度第〇回日本吹奏楽コンクール中学校の部	〇賞（〇校／参加校〇校中）	部長／演奏楽器：フルート
4	〇年度〇〇書道展	特選（〇人／〇人中）	

備考

指導者（顧問等）の方がご記入ください。
団体等に所属していない場合、所属団体名は在籍中学校とし、担任の教員等が署名してください。

上記、活動概要の記載事項に相違ありません。

所属団体名 〇〇市立〇〇中学校

指導者（顧問等）名 〇〇 〇〇

印

※自署の場合は押印不要

< α 選拔 > 志望理由書

1

受験番号	フリガナ	男・女
	氏 名	

※本学院を第一志望としている理由、入学してから自分がしたいと思うこと、および自己PRを横書き1000字以内で記入してください。

※黒のボールペンまたはペンを使い、受験生本人が記入してください（鉛筆での記入および代筆は不可とします）。

< α 選抜 > 志望理由書

②

受験番号	フリガナ	男・女
	氏 名	

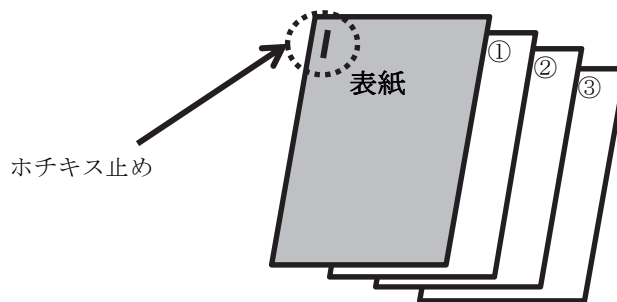
活動記録報告書に関する資料表紙

※提出する資料がない場合もこの用紙を提出すること

受験番号	フリガナ	男 ・ 女
	氏 名	

＜作成手順＞

1. 活動実績を示す資料をA4サイズにコピーする。
2. 活動記録報告書に記入した資料番号を、該当する資料の右上に朱書きする。
3. 資料番号順に資料を並べる（下図参照）。
4. 本用紙1枚を表紙として左上をホチキス止めする（下図参照）。



《注意事項》

1. 活動記録報告書に書かれた内容と関係のない資料は提出しないでください。
2. 活動を証明する資料がない場合は、その理由を以下の欄に記入してください。
3. 活動実績証明書を提出する場合、活動実績証明書は本用紙にホチキス止めせずに提出してください。

クリップ止め（ホチキス止め不可）

資格認定番号	受験番号	
フリガナ		男 ・ 女
氏 名		

（資格認定番号は認定通知書に記載されているHから始まる4桁の番号です）

帰国生入試・I 選拔出願書類 表紙

提出する書類の「書類番号」を赤色の○で囲み、この用紙を表紙とし、「書類番号」順にクリップ止めしてください。また各書類の1 ページ目の右上に「書類番号」を記入してください。また、受験番号欄のない書類については「書類番号」の下に受験番号を記入してください。

※指定のない書類（推薦書など）は提出しないでください。

書類 番号	試験区分	書類名
1	I・帰	帰国生出願資格認定通知書
2	帰	出欠の記録・健康の記事
3	I・帰	調査書 ※1, ※2
4	I・帰	現地校・インター校の成績を証明する書類 ※1, ※2
5	I	現地校・インター校最終修了学年の成績・所見等に対する日本語訳※2, ※3
6	I・帰	国内中学校・日本人学校の成績証明書または成績通知書の写し ※2
7	I・帰	在学証明書 ※2
8	帰	併願者受験番号届 ※4
9	I	英語力を証明する書類
10	I	帰国生海外生活調査書
11	I	〈I 選抜〉志望理由書
12	I・帰	保険証・パスポート等（氏名・生年月日が確認できるもの）のコピー ※5

- ※1 書類が厳封されている場合はそのまま提出してください。書類番号は封筒の端に記入してください。
- ※2 提出が必要な場合は、帰国生出願資格認定通知書にその旨が書かれています。記載がない場合は提出不要です。
- ※3 帰国生出願資格認定通知の結果通知メール内にある所定書式を使用してください。
- ※4 「併願者受験番号届」はI 選抜と帰国生入試を併願する者のみ提出してください。併願者が帰国生入試に出願する際には「本表紙」と「併願者受験番号届」のみの提出となります。
- ※5 調査書を提出しない場合で、かつ「書類番号」4、6、7のいずれの書類にも生年月日の記載がない場合のみ、提出してください。

以 上

2026年度 帰国生入試
(早稲田大学本庄高等学院用)

受験番号
フリガナ
氏 名

出欠の記録・健康の記事

下表の「欠席日数」と「理由」を記入してください。また健康上特に報告すべき事項があれば合わせて記入してください。

	欠席日数	理由	健康上の特記事項
2023年4月～ 2024年3月			
2024年4月～ 2025年3月			
2025年4月～ 2025年12月			

※在籍していた学年の始期・終期に関わらず、上記表の期間で記入してください。
※国内中学校または日本人学校在籍者で調査書を提出する場合でも、必ず記入してください。

以 上

2026年度 I 選抜
(早稲田大学本庄高等学院用)

帰国生海外生活調査書

※受験生本人が、記入してください。

1	氏 名			
2	海外在住歴について	小学校から通算した海外在住期間	年	ヶ月
		(内、現地校・インター校在学期間	年	ヶ月)
3	海外の最終在学学校について(中学に相当する学年であること)	国 名 (州名等) 所在都市名 学校名 在学(西暦) 年 月 ~ 年 月 生徒数 男子:約 名 女子:約 名 ※海外での最終在学年度の学年人数を記入		
4	欠席について ※学年の始期・終期に関わらず、右記の期間で記入してください。 ※国内の中学校や日本人学校在籍者で調査書を提出する場合でも、必ず記入してください。		欠席日数	欠席理由
		2023年4月～2024年3月		
		2024年4月～2025年3月		
		2025年4月～2025年12月		
5	現地校・インター校での生活について ※現地校・インター校在学経験者のみ記入してください。 ※できる限り中学校での状況をご記入ください。 (小学校での経験を含めて書くことはかまいません)	①学校生活の思い出 ②学習面で困ったこと・努力したこと ③授業以外に行っていた活動 (課外活動やクラブ等における成果があればそれも記入)		
6	自己アピール			

< I 選拔 > 志望理由書

1

受験番号	フリガナ	男・女
	氏 名	

※本学院を第一志望としている理由、入学してから自分がしたいと思うことを、横書き800字以内で記入してください。

※黒のボールペンまたはペンを使い、受験生本人が記入してください（鉛筆での記入および代筆は不可とします）。

[illegible]

< I 選拔 > 志望理由書

2)

受験番号	フリガナ	男・女
	氏 名	

[illegible]